

# クラブ運営方針

2025-2026 年度

会長 波佐間 敏

2025-2026 年度 フランチェスコ・アレツツォ RI 会長メッセージ

**UNITE FOR GOOD 「よいことのために手を取りあおう」**

第 2710 地区 土肥 慎二郎 ガバナー信条

**「Enjoy Rotary」 ～思いやりと奉仕の心で～**

美祿ロータリークラブ本年度スローガンを次のように掲げます。

**「One for All」 ～みんなのために 『Many a little makes a mickle』**

『美祿ロータリークラブ』は、国際ロータリー会員 114 万人の内の僅か 20 人ですが、されど 20 人です。

その{されど}たる所以とは、美祿ロータリークラブの会員すべての方が、奉仕と友情の気概に溢れ、時代と共に変遷していく多様性を受け入れる高潔で寛容な心の持ち主であり、リーダーシップに満ち満ちた方々の集合体であると自負できる、とても居心地の良いクラブだと言えるからだと考えます。

しかしながら、我々がロータリアンとして活動する 2025-26 年度の世界は、日一日と目まぐるしく変化する激動の時代ですので、我々も変革を恐れずチャレンジしなければと考えますし、難しい時代だからこそ我々ロータリアンの存在意義があるのではないのでしょうか。

ロータリーが目指す 7 つの重点分野や、我々が策定した行動計画等あらゆることに当てはまると思いますが、とりわけ「平和の推進」は一人の力で「One for All」と力んでも、叶えることは殆ど不可能に近いかもしれません。

しかしながら、個々のロータリアンがロータリークラブとして活動し続ければ『**Many a little makes a mickle**』（塵も積もれば山となる）～一歩ずつ目標に近づいていけると考えます。

皆様お一人お一人のお力をお借りしながら、それぞれの委員会の方針や行動計画を一歩ずつ推進していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

～居心地の良い美祿ロータリークラブであり続けましょう！！～